

# 令和4年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	唐津市立厳木中学校 児童数 80 人	担当者名	山口 陽子
住所	郵便番号 849-3113 佐賀県唐津市厳木町牧瀬 328 番地 1	電話番号	0955-63-2531

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラム (<http://www.pref.saga.lg.jp/web/privacy/privacypolicy.html>) に定めています。

## I. 取組前の宣言内容

宣言	目標	中学生のときに、読み継がれてきた名作を ～読んでみたくなるキッカケづくり～
	取組期間	令和4年 4月 6日 ～ 令和4年 11月 30日

※令和4年4月1日以降、各学校が取組を始めた日から、令和4年11月30日までの取組とする。

## II. 取組後の評価

評価	取組人数	106 人	実施日数	135 日	読書冊数	1,011 冊	連携した団体数	1 団体
	取組内容（概要）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 【図書だより】</li> <li>② 【環境づくり・掲示】</li> <li>③ 【選書】</li> <li>④ 【地域のボランティアさんによる読み聞かせ】</li> <li>⑤ 【先生方との連携】</li> <li>⑥ 【生徒会専門部 図書部（15名）による活動】 <ul style="list-style-type: none"> <li>● おすすめの本の紹介…「放送による紹介(毎週1回、給食の時間)」</li> <li>「掲示による紹介」「図書だよりの発行（各学年持ち回り）」</li> <li>● 生徒集会での発表…「読み聞かせ（2年生）」</li> <li>● 文化発表会…ステージ発表：「詩の題名クイズ」</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;">展示の部：「文化発表会のテーマ“つなぐ”にちなんだ本の紹介」</p>						
工夫したこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 【図書だより】…名作に親しみを持ってもらえるよう、“間違い探し”や“書き出しクイズ”を用いて紹介した。 …あらすじだけでなく、作家の生い立ちや時代背景なども紹介し、イメージが湧きやすいようにした。</li> <li>② 【環境づくり・掲示】…新しく購入した本や、紹介したい本を、出来るだけ表紙が見える形で掲示した。多くの生徒の目に触れるよう廊下や踊り場にも掲示した。</li> <li>③ 【選書】…多くの生徒たちにどんな本が読みたいのか意見を聞き、読書が好きな生徒から苦手な生徒まで、みんなが図書室での本選びを楽しめるよう、選書を工夫した。</li> <li>④ 【地域のボランティアさんによる読み聞かせ】 …毎月、第1・3・5木曜の朝読書に時間に、各学年の教室で読み聞かせを行っていただいている。SDGsなど、昨今の世界の出来事について分かりやすく、且つ考えられる海外の絵本等も紹介していただいている。</li> </ul>							

		<p>⑤ 【先生方・ボランティアさんとの連携】</p> <p>…ボランティアさんには、読み聞かせの後、本に込めた思いや生徒の反応などをファイルに記入いただき、担任の先生にお渡ししている。</p> <p>読んでいただいた本の内容について、担任の先生からクラスで話をさせていただくこともあり、より生徒の興味を引いていると感じる。</p> <p>…学期ごとに、クラスの貸出冊数、個人別の貸出冊数、図書室での様子を先生方にお伝えしている。</p> <p>先生方には、面談の際に保護者の方に伝えていただいたり、学級通信に載せてくださったりして、読書活動に協力いただいている。</p> <p>⑥ 【生徒会専門部 図書部による活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● おすすめの本の紹介…各自が読んだ本の中から、おすすめの本を紹介。 放送による紹介では、自分の声で直に伝えることで、本の魅力が伝わるようにした。</li> <li>● 生徒集会…図書部員が全校生徒の前で読み聞かせをした。 本のすばらしさが全校生徒の心に響くよう練習をした。</li> <li>● 文化発表会…ステージの部：全校生徒参加の「詩の題名クイズ(全5問)」を行った。楽しみながら詩に親んでもらえるよう工夫した。 展示の部：5つの班に分かれ、それぞれが“つなぎたいもの” 「人」「命」「友情」「家族」「希望」にちなんだ本を広用紙にまとめて展示した。</li> </ul>
	<p>取り組んだ感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生徒に“世界児童文学”の本をすすめると、「むずかしそう」「文字ばかり」と反応が返ってくることが多いが、普段から「イラストを見せる」、「あらすじを紹介する」など、ちょっとしたきっかけを作ることで、少しずつ「この本、聞いたことある」「読んでみようかな」という生徒がみられて嬉しかった。</li> </ul>
	<p>これまでの取組や今後の取組予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 昨年度の文化発表会では「文豪クイズ」で作家を当てるクイズを行なった。今後も楽しく文学に触れてもらうきっかけを作りたい。</li> <li>● 今回の取組期間には実施できなかったが、生徒によるブックトークや群読も行っている。</li> <li>● 来年度は、点字本の紹介などにもチャレンジしたい。</li> </ul>

※本報告書は簡潔に記述し、**A4 サイズ 2 頁以内**とし、**取組内容が分かる資料**（写真、イラスト、取組前後の比較データ等）を **A4 サイズ 3 頁以内**にまとめて、添付してください。

**報告書・資料の様式は PDF を基本**とし、他形式も可（復号化必要）としますが、一度にメール添付できる容量は**5 MB まで**ですので、これを超える場合は写真の解像度を落とす等の工夫をし、必要に応じ圧縮、分割送付などの処理をお願いします。

※県のホームページに掲載しますので、写真等は、「個人が特定できないもの」または「本人の了承を得ているもの」をお願いします。

### Ⅲ.応募する【提出期限：令和4年12月13日（火）】

実践報告書は、データ（PDF 版）で佐賀県まなび課まで電子メールにより送信してください。

中学生のときに、読み継がれてきた名作を  
～読んでみたくなるキッカケづくり～



① 図書だより

～紹介した本～

- ・『冒険者たち』
- ・『ドリトル先生アフリカゆき』
- ・『野生の呼び声』
- ・『しろばんば』 など



「間違い探し」



※ “間違い探し” は、(株)少年新聞社発行の「図書館教育ニュース」の中の、【このページはコピーして「たより」などにお使いいただけます】の記載があるものを使用している。

※ “書き出しクイズ” や、内容する紹介は、(株)岩波書店 岩波少年文庫や、(株)講談社「日本少年少女文学館」を読んで参考になっている。

② 環境づくり・掲示

図書室の展示

季節を感じる掲示物

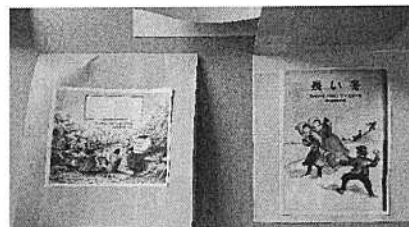
多くの生徒が通る場所に掲示



廊下の掲示「本のタイトル当てクイズ」



めくると答えが分かる！



③選書の様子



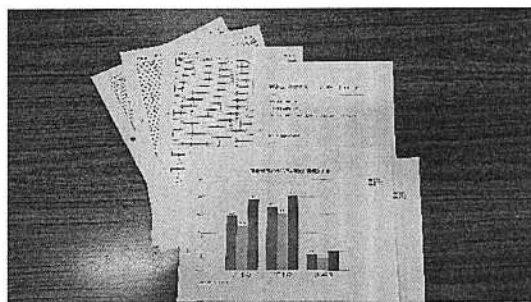
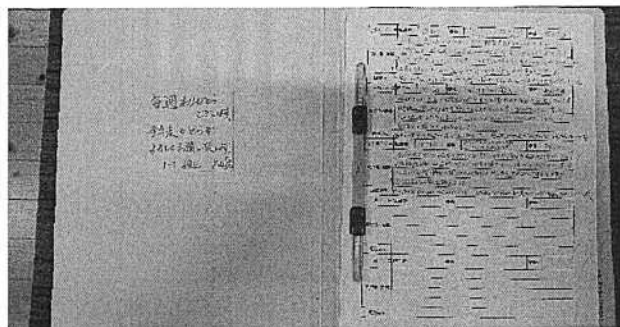
3年生はこっち♪

この本、1年生が絶対好きそう!

④・⑤先生・ボランティアさんとの連携

ボランティアさんに記入いただくノート。  
担任の先生からのコメントも書いてある。

クラスの貸出冊数、個人の貸出冊数、  
図書室での様子。

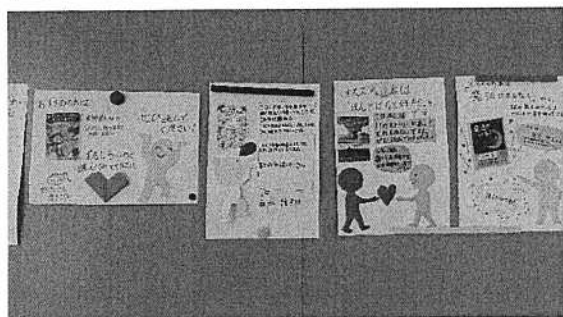


1年生の学級通信。クラスの読書の様子や、  
先生自身の読書経験、本の素晴らしさを熱  
く伝えてくださっている。



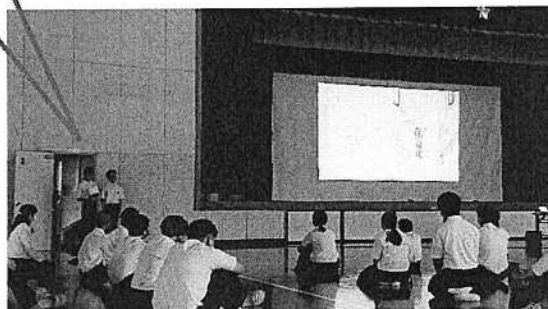
⑥図書部の活動

おすすめの本の紹介



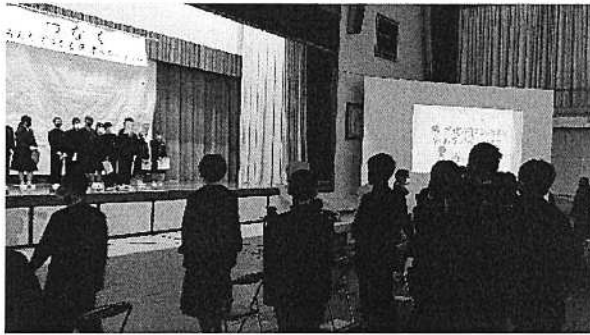
緊張するー

生徒集会  
読み聞かせ『たいせつなあなた』

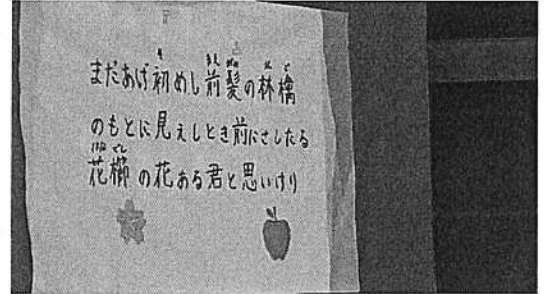


⑥図書部の活動 文化発表会

ステージの部：「詩の題名クイズ」



「詩の一部を読みます」



「この詩の題名は、A～、B～、  
どちらでしょうか。正しいと  
思う方の札を上げてくださ  
い」

やったー！  
正解

～クイズに出題した作品～

- ・『雨ニモマケズ』
- ・『月夜の浜辺』
- ・『こだまでしょうか』
- ・『初恋』
- ・『土』



展示の部：

『つなぐ』にちなんで選んだ本  
の紹介

